

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月24日			
平成15年度	事業コード	14122	電話	756-0290
担当部課名	生涯学習部	総合学習センター	所	研究・研修 班
事務事業名	総合学習センター運営事業（研究・研修）			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成いたします	事業開始年度
基本施策名	第1節	ゆとりある学校教育の創造	13年度
施策名	第2施策	小・中学校教育の充実 / 教職員の研究・研修の充実	

## 2 実施根拠及び関連法令等

--	--	--	--

## 3 事務の区分

自治事務
------

## 4 経費の区分

その他の経費
--------

## 5 事務事業の分類

市単独事業
-------

## 6 受益者負担

なし
----

## 7 事業概要

(1) 事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2) 対象(誰、何)	
学校教育や社会教育に係わる調査・研究として、教育研究発表大会、教育研究員、教育研究論文募集等で、課題等を研究、推進し、各種講座事業で、市民への学習機会の提供をするとともに、教育情報誌「さがみはら教育」、小・中学校副読本を編集・発行して、教育情報の提供、地域学習の理解を促す、また、学校教育・社会教育関連資料の収集・提供等、学校の教育活動や市民の自主的な活動を推進することを目的とする。		小・中学校教職員 市職員 市民	
		対象数	611,318人
(3) 平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
調査研究費 3,672千円 ・各種講座事業 487千円 ・研究集会 758千円 ・教育研究発表大会 276千円 ・教育研究論文 1,268千円 ・研究集録 561千円 ・研究員研究 322千円 さがみはら教育誌発行費 (3,350冊×2回) 2,339千円 副読本等発行費 (小学校社会科副読本等 6種 計 27,900冊) 14,046千円 学習・教育資料整備普及費 3,717千円 ・映像集録180千円・合本39千円・教育図書等1,219千円・図書室 1,869千円・マイクロ200千円・目録210千円 その他運営費 (教育研究所連盟の各種大会参加費) 335千円			
(4) 個別計画の概要		概要	
計画名	なし	なし	
計画年次	年度～	年度	

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標								
活動指標								

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	0	20,986	24,109	21,822	21,822
人員・時間数		3人	3人	3人	3人
人件費		25,170	25,170	25,170	25,170
その他経費					
合計	#VALUE!	46,156	49,279	46,992	46,992
特定財源					
対象数		606,897	611,318	616,355	616,355
対象の単位あたり経費	#VALUE!	0.1	0.1	0.1	0.1

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	生涯学習や学校教育の課題を研究し、各種事業を推進する部分で市民参加の面でのPR、事業の実施が十分に達成できなかった。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
			説明
		説明	市民の学習活動や学校教育の課題を調査・研究し、総合的に生涯学習活動を推進することは、市民の学習をサポートすることになり、必要な事業である。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない	説明	本事業は、生涯学習関連事業の調査・研究の実施に向けて、「市民、学校教育、社会教育」の総合的な事業として推進が必要と思われる。
(4)効率性 評価 B ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
			説明
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない	説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している) 市民の生涯学習関連事業の調査・研究の対応、参加に制限は設けていない。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 各種事業の見直しや総合学習センターの機能(生涯学習活動)等を検討することで、役割、機能等の業務検討、更に、教育課題に対応した調査・研究を推進する。また、そのことに伴った経費節減を図って行きたい。	手段	副読本等発行について、研究員研究等で記載内容等の見直しをして、作成費用等の、削減をpushして行きたい。
		削減額	100 千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
	本事業は、平成13年度に学校教育と社会教育を融合し市民の生涯学習活動を支援する施設として、創設された総合学習センターに教育研究所の廃止に伴い移管した。そのため、学社連携・融合事業としての意味合いは強く、他自治体との比較は困難である。	
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 生涯学習や学校教育の課題を研究し、各種事業を実施しているが、平成13年度に総合学習センターが創設され、日も浅く、各事業とも学社融合、連携を模索しながら推し進めているところであり、基本的には継続である。しかし、各種事業とも、2～3年の周期での見直しが必要であると考え。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--